

町田市議会議員2期7年

むら まつ
村松としたか



プロフィール

- 1978年、町田市生まれ
- 町田市立南第三小学校・南中学校、都立成瀬高校、中央大学二部商学部経営学科を卒業
- 日本語教育、飲食業、美容業に従事
- 2018年、町田市議会議員に初当選。現在2期目
- 妻と2人の息子の4人家族。原町田在住。防災士



村松としたか

検索

東京で実現します！

村松としたかの**2大公約**



平均世帯年収

1 最低賃金1500円・5年で200万円Up ↗

朝から晩まで必死に働き、美容室を経営してきた両親の姿に、個人経営の苦勞を肌で実感してきました。飲食業や美容業で学んだ経営の経験を生かし、中小企業の支援の強化で、**物価高に負けない賃上げ**を目指します！

#103万円の壁 #下請法改正 #特定最低賃金 #業務改善助成金 #省力化投資補助金

2 「0円子育て」で経済的負担をDown ↘

大学時代に世界20カ国を旅行し、「努力すれば報われる社会」を築きたいと決意。**妊娠・出産から子育て・教育まで基本的な費用の無償化**を目指し、学校の教材費等の無償化や、奨学金の返済支援拡大を実現します。

#第1子の保育料無償化 #高校授業料の無償化 #医療費の無償化 #給食費の無償化

誰もが安心して暮らせる**防災対策**を

避難所となる小中学校の体育館にエアコンと非常用発電機を設置

体育館へのエアコン設置の助成が、都議会公明党の推進で決まった2018年。村松としたかは、すぐさま市議会に取り上げ、町田市での設置を実現しました。

しかし、避難所の設備はまだまだ不十分でした。大きな災害時には、停電する可能性もあります。そんな時に、電気が使え、炊き出しもでき、スマホの充電もできる、プロパンガスの活用を訴えました。

その結果、非常用発電機と72時間分のガスを各学校に設置することができ、2024年度には、Wi-Fiも設置できました。

一人の声から始まった「**移動販売**」

2024年から買い物不便地域の市内約30カ所に拡大

高ヶ坂7丁目の都営高ヶ坂第2アパート。

周囲からくぼんだ場所にあり、どこへ行くにも坂を上らなければなりません。

「買物に行くのが大変なんです」

一人のご高齢の方からの切実な要望でした。そこで、村松としたかは考えました。

都営住宅内で移動販売ができないか——市や都に掛け合いましたが、なかなか良い回答は得られません。しかし、諦めませんでした。

粘り強い交渉の結果、自治会・町内会、市や都が連携する仕組みを作り、2020年から移動販売が開始。さらに2024年12月には、市内約30カ所にまで拡大しました。